

## 第 2 次浜松市がん対策推進計画中間評価（案）に対する委員意見について

No	提案委員	項目	委員意見（提案理由等）	対応	関係課
1	荻野 副委員長	全般	中間評価が「○」であった時には、目標値を上げないのか。	中間評価で目標値を変更することは考えていない。次回改訂時に検討する。	健康医療課
2		資料 1-1 1 計画目標 (2) がんの早期発見 ②がん精密検査受診率	「②精密検査受診率」について、目標値の 90% に対して、子宮頸がんは 74.2% で中間評価が「○」である。胃がんの場合は 73.2% で中間評価は「×」だが、その理由は。	肺がん、子宮頸がん、乳がんの中間評価を見直し、更なる精密検査受診率の向上が必要であることから「×」に変更した。  <b>⇒ 資料 1-1 1 (2) ② 下線部を修正</b>	健康増進課
3	山岡委員	資料 1-1 1 計画目標 (2) がんの早期発見 ①がん検診受診率	胃がん、肺がんと男女別の数字はあるか。	令和 2 年度 ・肺がん検診 男：25.3% 女：28.9% ・胃がん検診 男：17.3% 女：18.3%	健康増進課
4			がん検診の受診率について、商業施設での受診率はどれくらいの数字があるのか。	①目的 商業施設において休日に検診を実施することで、検診を受けやすい環境を提供することにより、未受診者を受診行動に促し、定期的な検診受診につなげる。 ②場所 プレ葉ウォーク浜北 ③開催日 令和 2 年 12 月 19 日（土） 12 月 20 日（日）	健康増進課

No	提案委員	項目	委員意見（提案理由等）	対応	関係課
				<p>④対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国保に加入する 40 歳から 69 歳の偶数年齢の女性で、過去 5 年間に 5 大がん全てを受診していない者</li> <li>・子宮頸がん・乳がん検診無料クーポン券の未利用者</li> </ul> <p>⑤実績（令和 2 年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子宮頸がん検診 138 人</li> <li>・乳がん検診 180 人</li> </ul>	
5	尾島委員	資料 1-1 1 計画目標 (1)がんの予防	喫煙率は順調に下がっている。事業所で敷地内禁煙をしっかりと徹底しているという動きもあるのですが、そういう動きを側面からバックアップすることができないものか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の中小企業共済会（わーくん浜松）や、商工会議所、協会けんぽ等と連携し、事業所あてに受動喫煙防止に関するチラシ等配布による周知啓発を実施している。令和 4 年度には、健康増進法改正後 2 年経過するため、再度事業者へ受動喫煙対策を促すチラシを配布する。</li> <li>・事業所等からの電話や来所の相談に随時対応し、厚生労働省の受動喫煙防止対策助成金の案内や喫煙室の基準確認のための現場確認および風速計の貸出を行っている。</li> <li>・健康経営に取り組む事業所への支援として、職場でのたばこ対策（禁煙、受動喫煙防止）について助言や従業員向けの講座等を実施していく。</li> </ul>	健康増進課

No	提案委員	項目	委員意見（提案理由等）	対応	関係課
6	正田委員	資料1-1 1 計画目標 (5) 在宅療養環境	在宅療養環境について、 ① 現在値は 19.0%で目標値が 19.3%だが、浜松市としては、これが限界ということか。 ② 自宅と老人ホームと、どちらの比率が多いのか。  ③ 在宅から、最後の最後で病院に行くという人がいると思うが、そういう場合は在宅死となるのか。	① 在宅療養を希望する方の希望に添えるようよう、今後も対策を推進する。 ② 令和2年の人口動態統計によると悪性新生物で老人ホームにおいて亡くなった方は64人、自宅で亡くなった方は330人であった。 ③ 自宅で療養していたが、最後は病院へ移ったという方は病院での看取りということになる。	健康医療課 高齢者福祉課
7	鈴木貞夫委員	全般	こういう資料をもっともっと活用してもらえればと思う。	・ 中間評価の結果は、ホームページに公表して、市民に周知する。 ・ 健康はままつ21については、後期計画の概要版を活用し、市HPやイベントなどの機会での周知を継続する。	健康医療課 健康増進課